

杉孝緑化ウォールシリーズ

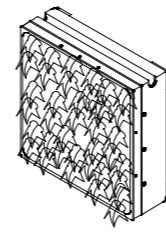
SR-P

■ブロックタイプ
 一般に基盤造成といわれるタイプ。
 土壌基盤には固形土壌を使用し専用圃場にて植栽し養生を行う。
 固形土壌を入れるケースはポリプロピレン製。
 背面にフックがあり最上段のパネルを固定することで、
 構造体と一体となる。
 平米あたり100苗と植栽密度が高く見栄えが良い。
 パネルサイズ：W300×H300×D90（植栽含まず）

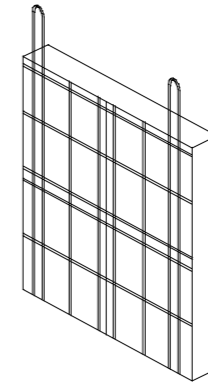
■薄層パネルタイプ
 一般に基盤造成といわれるタイプ。
 土壌基盤には固形土壌を使用し専用圃場にて植栽し養生を行う。
 基盤をメッシュ状のワイヤーフレームにむき出しで入れる。
 ブロックタイプに比べ薄層で、植栽密度が低い。
 パネルサイズ：W560×H560×D50（植栽含まず）

ブロックタイプ

薄層パネルタイプ



SR-P (PPケース)



SR-Pm(薄層パネルタイプ)

特願、特願PCT

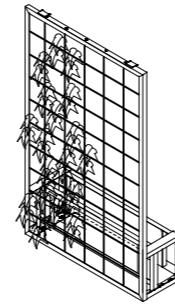
SR-C

■登はんタイプ
 コンテナと養生メッシュを一体型とし、つる性植物を現場設置前に
 農場にて養生期間を設けることで養生メッシュに十分に登はん
 させて設置時に必要な緑比率を確保することができる。

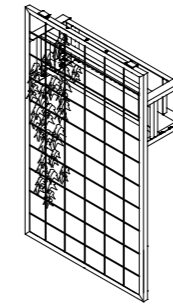
■下すいタイプ
 上記登はんタイプと同様の一体型で躯体状況に
 合わせて養生メッシュをコンテナからの下すいを
 補助するように配置する。

登はんタイプ

下すいユニットタイプ



登はんタイプ



下垂ユニットタイプ

特願、意匠

SR-F

つる性植物を登はん補助するための資材。
 各タイプとも構造体（壁体）に対して取り付ける構造とする。

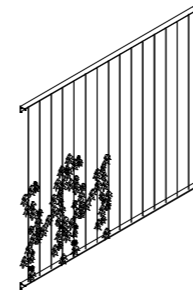
ワイヤータイプ

ネットタイプ

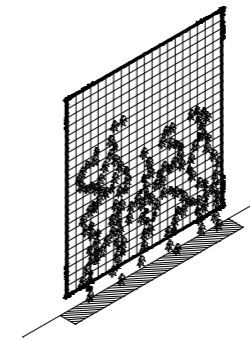
メッシュタイプ

マットタイプ

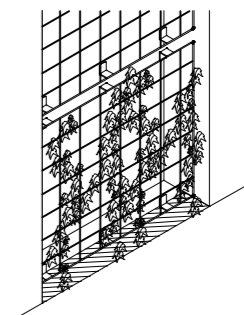
連層プランタータイプ



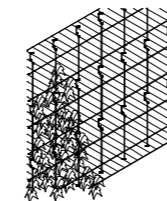
ワイヤータイプ



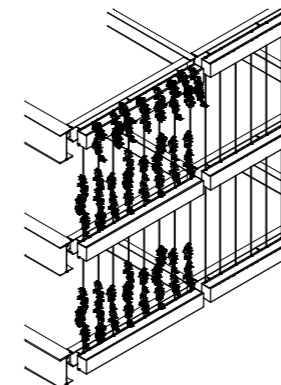
ネットタイプ



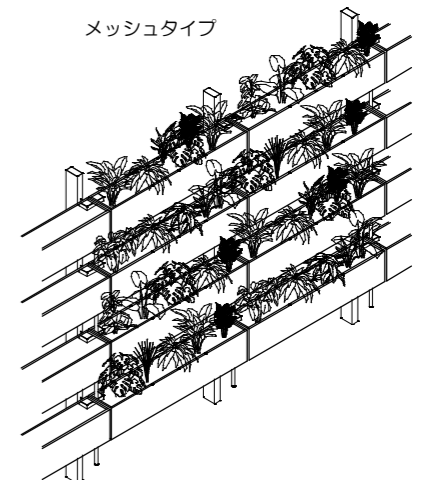
メッシュタイプ



マットタイプ



連層プランタータイプ(ワイヤー一体式)



連層プランタータイプ